

感染症情報 9月11日～17日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①咽頭結膜熱	802例(堺市	98例)
②感染性胃腸炎	554例(堺市	64例)
③溶連菌感染症	544例(堺市	50例)
④ヘルパンギーナ	85例(堺市	7例)
⑤手足口病	72例(堺市	4例)

府下305医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 1,384例(堺市 149例)

報告数による順位である。前週比2.2%増の2,246件の報告であった。咽頭結膜熱が府下で4%増、定点当たり3.92→4.09であった。堺市で前回107例→今回98例。定点当たり5.63→5.16であった。感染性胃腸炎が府下で前週比5%減、堺市で前週53例→今回64例であった。溶連菌感染症が府下が9%増、堺市で前週60例→今回50例。ヘルパンギーナは府下で10%減、堺市で13例→7例であった。手足口病が府下で13%増、堺市で前回5例→今回4例であった。

インフルエンザが府下で前週1,189例→1,384例で16%増、堺市で前週119例→今回149例は25%増であった。定点当たり大阪府は3.90→4.54、堺市で4.10→5.14と悪化中。

府下305医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 3,961例(堺市 488例)
大阪府定点 12.99 堺市定点 16.83

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
116	344	549	1107	261	280	329	314	192	238	231	3961

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週4,458例→今回3,961例は11%減、定点当たり14.62→12.99であった。堺市は前週520例→今回488例で6%減、定点当たり17.93→16.83であった。大阪府のブロック別で第2位のみまである。

麻疹や風疹の報告はなかった。